



がんばれ高田 負けるな高田
できる できる できる！

【校訓】

自主・協力・創造

文責 校長 大串 久隆

立春の候、保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。「春告草」とも言われる梅の花の開花がニュースなどでも取り上げられています。高田中学校の校庭の梅も、花が咲き、春の訪れを知らせてくれています。

梅は、長与町の町花・町木です。

毎春、梅は他の草木に先がけて花をつけるとともに、純潔・謙虚・忍耐を表す花とも言われ、長与町が他に先がけて物事に取り組み、実現してほしいとの町民の期待が込められているそうです。生徒たちも、他に先駆ける、「先取」の意識を持って、何事にも、積極的にチャレンジしてほしいです。

1月は、新型コロナウイルスの感染拡大が凄まじく、日々、感染の恐怖と闘いながら学校生活を送りました。3年生の私立高校や前期選抜の受検(受験)が無事終えられたことを、心から喜んでいます。これは、全校生徒の安全意識とともに、各ご家庭のご協力の賜と考えています。今後とも、ご支援の程、よろしくお願いします。



校庭の梅

食育講話：食と生活習慣で学力の向上を！

1月28日(金)5校時に、長与南小学校の栄養教諭：中尾亜希先生をお招きし、1年生への食育講話を行っていただきました。「早寝、早起き、朝ごはん」という言葉もありますが、朝ごはんは、活力を与え、1日の生活を充実させるために、大変重要であることを、お話しいただきました。そして、食事だけでなく、良い睡眠が学習に大変重要であることなどもお話しいただきました。生徒たちの感想にも、「食事をしっかり取りたい。」という感想に加えて、「質の良い睡眠のために、睡眠前にタブレット端末などの画面を見ないようにしたい。」など、生活改善についての言葉が多くありました。ぜひ、講話での学びを、生活改善につなげてほしいです。

下の画像は、全国給食週間の一環として全校生徒が書いた、調理員さんへの感謝のメッセージです。「私たちは、食べたものでできている。」というコマーシャルもありますが、食べ物は体づくりや健康づくりのために、大変重要であるとともに、おいしいものを食べられるというのは、幸せなことでもあります。そのような気持ちも込めて生徒たちは、調理員さん方へ感謝の言葉を書いています。



生徒玄関にある全校生徒のメッセージ(キムタクは、人気メニューの「キムチたくあん」のことです。)

2月・3月を学力充実重点期間に！（今年の課題は、今年のうちに）

2月18日は、今年度の総まとめとなる学年末テストが行われます。このテストは、1年間の学習の総まとめのテストであるとともに、この1年間の生徒たちのテストへの対応力の向上を測るテストでもあります。3年生は、1月から高校入試が行われており、2学期から、これまでの全ての学びを整理する学習を行っています。したがって、この学年末テストに向けては、特に、1・2年生に、これまでのテスト勉強を振り返って、良かった点は生かし、不十分だった点は改善をして、「学年末テストは、計画的に行うことができた。」と言える取組を行ってほしいです。また、2月、3月を学力充実重点期間にしているのは、4月に行われる県学力調査（新2年生：国・数、新3年生：英）、全国学力調査（新3年生：国・数・理）に向けて、2月・3月にしっかり、これまでの学習（1年生は中1の学習内容、2年生は中1・中2の学習内容）を確認しておくことが大切になるからです。



全国学力調査（CRTテスト）の個人票や個別問題も配付されますので、今年、不十分だと気づいた学習面の課題は、今年のうちに改善して進級してほしいと思っています。ご家庭でも、ご覧いただき、お子さんへの励ましの声かけをお願いします。

今学期の重点目標（3学期始業式校長講話より）

自主…自分がよいと思ったこと、大切だと思ったことは、「一人でもやる」という強い気持ちを持って実践する。

協力…人の失敗を笑わない、ばかにしない心を持つとともに、自分の失敗を受け入れて、次こそ成功させようと思う強い心を持つ。

創造…様々な場面で自分のことを振り返り、現状を把握し、次に生かす。計画通りに物事を進めるだけでなく、それが本当に成功の方向に進んでいるのかをチェックする。

まずは、学年末テストに向けて、上記の重点目標を実践し、その後、学年末テストの結果やCRTテストの結果を分析して、次年度に向けた努力を積み重ねてほしいです。

オミクロン株の特徴に応じた、対応の強化を！

新型コロナウイルスの感染力は、オミクロン株に置き換わることで、これまでにないほど拡大を続けています。現在、長崎県は、蔓延防止重点措置地区に指定され、強化対策が取られていますが、それでも、過去最高の感染者数を更新しており、ウイルスは、すでに私たちの身近にあるものと思われます。この状況下では、私たちが、日々の生活の中で、学校でも、家庭でも、感染防止対策を徹底して講じていくしかない、強く感じています。

ここでは、学校における感染対策をお知らせすることで、家庭においても、同様の場面で、対策を講じてもらえればと思っています。

【対策1】朝と昼の健康観察

・現在、高田中学校では、朝と昼の2回健康観察を行っています。その中で、朝に元気だったのに、昼に少し体調不良を感じる生徒がいます。ご家庭でも、平日は朝と夕、土日は朝、昼、夕など、こまめに体温を測り、健康チェックをしていくことをお勧めします。

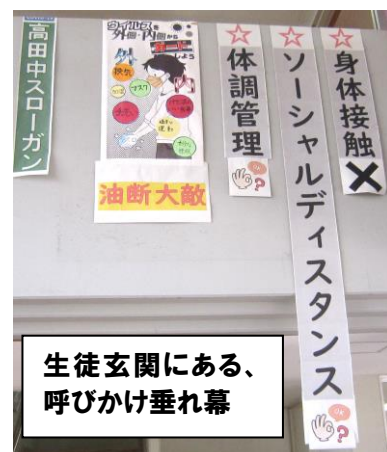
【対策2】距離を取った黙食と個別の新様式歯磨き

・高田中学校では、教室の生徒を2教室に分けて、黙食給食を行い、歯磨きも密にならず、飛沫が飛ばない歯磨き方法で行っています。ご家庭でも、食事中に飛沫が飛ばないような工夫や歯磨きを個別で行うなどリスクの高い場面をつくらない対策をお願いします。

【対策3】共用物を触ったり、共同作業を行ったりした後は、手洗いと消毒

・学校生活では、共用部分に触れた際は、生徒自らが率先して手洗い、消毒することを指導しています。さらに、学校においては、ドアノブや手すり、窓の鍵部分などの共用部分は、夕方に消毒布で拭き上げを行っています。また、給食前は、衛生部主導で全員が手洗い後に手指消毒を行い、給食部が配膳台を消毒布で拭いてから配膳準備を行っており、消毒することへの意識は、日々高まっていると感じています。

ご家庭では、家族全員が、帰宅後に直ぐに手洗い・うがいをし、きれいな手で生活したり、家庭内の共用部分（特に家族以外の人にも触る部分：玄関のドアノブなど）を消毒したりするなど、家族の動線をみんなで確認して、衛生管理を心がけると、安全性が向上すると思います。



濃厚接触者の要件は「マスクをはずして、1m以内で、15分以上の会話」があった場合です。高田中学校では、この状況をつくらない学校生活を目指しています。濃厚接触の回避に最も大切なのが、マスクの着用です。学校内だけでなく、登下校時も必ずマスクを着用するように、ぜひ、ご家庭でもご指導とご協力をお願いします。